



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

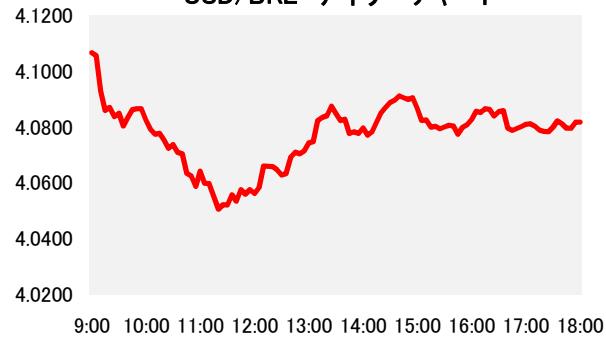
			8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月27日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0490	4.0430	4.1150	4.1050	4.0820	-0.0230
	BRL/JPY	Spot	27.220	27.350	27.04	27.09	27.21	+0.12
	EUR/USD	Spot	1.1570	1.1595	1.1539	1.1622	1.1678	+0.0056
	USD/JPY	Spot	110.24	110.56	111.27	111.23	111.08	-0.15
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.143	7.004	7.170	7.150	7.118	-0.031
	Future	1Year(p.a.)	8.145	7.878	8.121	8.038	7.992	-0.045
	On-shore	6MTH(p.a.)	4.014	4.039	4.091	4.087	4.006	-0.081
USD	USD	1Year(p.a.)	4.362	4.531	4.577	4.580	4.531	-0.050
株式	Bovespa指数		75,180.38	76,902.31	75,633.77	76,262.23	77,929.68	1,667.45
CDS	CDS Brazil 5y		255.15	264.61	279.12	285.99	285.75	-0.24
商品	CRB指数		190.008	191.120	190.498	192.080	192.867	+0.79

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

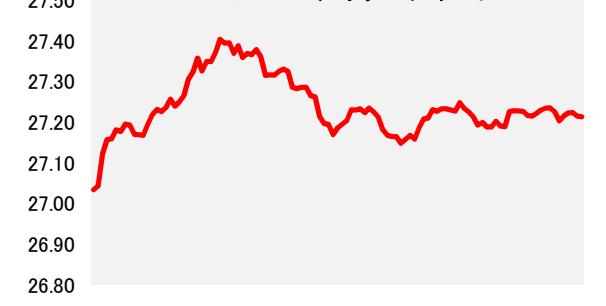
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.51%	0.37%	0.47%
経常収支	-\$3750m	-\$4433m	\$435m
海外直接投資	\$4000m	\$3897m	\$6533m
貿易収支(週次)	--	\$441m	\$1682m
(米)シカゴ連銀全米活動指数	0.45	0.13	0.43
(米)ダラス連銀製造業活動	30.0	30.9	32.3

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

クドロー米NEC委員長	(北米自由貿易協定（NAFTA）について) カナダが合意を拒めば、米国は自動車関税に訴えることも検討する
-------------	--

4. トピックス

- 本日のレアルは4.1060で寄付き、直後に日中安値4.1130を付けた。米国がNAFTA再交渉を巡り、メキシコとの二国間で大筋合意に達したとの報道を背景としてレアル買いが先行。正午前に日中高値4.0510まで上昇した。その後、レアルは売り戻しの動きが見られるも、新たな材料に乏しい中、午後にかけて4.08近辺の揉み合いが継続。結局4.0820でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計(週次)では、2018年の経済成長率予想が1.49%から1.47%へ下方修正された一方、2019年は2.50%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が4.15%から4.17%へ、2019年が4.10%から4.12%へそれぞれ上方修正された。年末の為替レートは2018年が3.70から3.75へレアル安方向に修正され、2019年は3.70で据え置かれた。
- レアルに買い戻しの動きが見られる中、本日も伯中銀は既存ポジション2.4億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。